

札幌市生活科・総合的な学習教育連盟 研究部主催
研修タイトル 「侃侃諤諤」第5回

令和4年10月1日(土)
午前10時～午後12時
オンライン(zoom)
819-960-3580 657836

渡島地区の総合的な学習の時間の実践から
～「問い」と「学びの手応え」の視点から考察する～

森町立鷺ノ木小学校
渡島生活科・総合的な学習の時間研究会 幹事長
鍛冶 裕之



小学校3年 総合的な学習の時間 「わたしたちの長万部」

1 単元のポイント

・地域の人・もの・ことに積極的に関わる学習を行い、情報を収集したり整理・分析したりする活動を通して、地域に興味をもち、自分も地域の一員であるという気持ちを育てる。その中で、自分たちの地域のよさに気づき、他者と協力して調べることで、地域への愛着と誇りを育てる。

2 取組の概要

- ・マインドマップによる課題設定
→課題への見通しをもたせ、他者の考えに気づかせる。
- ・町探検、インタビューを通して、活動の前後の違いについて考える。
- ・クラゲチャート、KWL表など思考ツールを活用した整理・分析
→思考を可視化することで、新たな気づきを促す。
- ・あやめ発表会やお世話になった方へのお礼の手紙
→発表会に向けて、相手意識をもったプレゼンテーションを作成することで、地域の一員としての自覚をもたせ、もっと関わりたいという気持ちを育てる。

3 教科横断的な学習

- ・児童の主体的な態度を引き出す工夫、学習成果の発表方法

本単元で身につけさせたい力

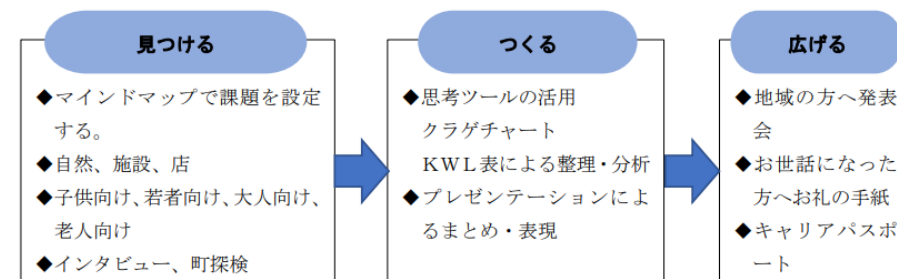
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分たちの町のよさを分類したり、関連付けたりする活動を通して、町のよさを再発見し、イメージを広げている。 ・調べたことをわかりやすく地図やポスターなどにまとめている。	・調べてわかったことや地域の人々の思いを基に、自分の意見をもっている。 ・相手を意識してまとめたり、工夫して発表したりしている。	・友達と協力して調査や話し合いを行ったり、自分のできること・得意なことを生かしながら、活動を主体的に取り組んだりしている。 ・自分にできることを考え、実行しようとしている。

学習テーマ

長万部新発見 ～長万部を知る～

町の「すてき」「おもしろい」「びっくり」を探したり、人々と交流したりすることを通して、身近な町のよさや人々の支え合いを知り、地域の一員として自分にできることを見つけ関わろうとする。

概要



「問い」

- ・子供と学習内容との出会い
「問い」→子供が「～かな？」と
 思うこと
「思い・願い」→子供が
 「～したい！」と思うこと
- ・問題を解決していく過程
 個の学びに応じた助言や称賛
 模範例や他の作品の提示
 励ましのコメントの記入
- ・学び合いの場面
 見取りと支援
 問い返しやゆさぶりなどの働きかけ



「学びの手応え」

- 何を学習したか
 自分の言葉でまとめる時間の確保
 日常生活に関連した事例の紹介
 学習した知識・技能を活用する活動
- どのように学習してきたか
 自己評価や相互評価の活用
 充実感、達成感、有能感など
 自分の成長や変容、友達のよさ
- 新たな学びに目を向けさせる
 新たな「問い」や「思い・願い」を
 引き出す教材提示